

ドーンセンターにおける困難・課題を抱える女性に対する支援事業【大阪府】

地域の実情と課題

● コロナ禍が女性に及ぼす影響

令和2年に府が実施した緊急アンケート調査によると、「生活に対する不安を抱えている」と回答した人は、女性40.2%（男性33.5%）、「収入が減った・なくなった」と回答した人は、女性31.2%（男性25.5%）であった。

また、女性に必要な支援については、「適切な相談先に関する情報提供」や「同じ悩みを持つ人同士が交流できる場の提供」について高いニーズがあるなど、特に、女性に対して、雇用・収入の減少や、社会とのつながりの希薄化など、様々な側面で深刻な影響を及ぼしていることが顕在化。

事業の特徴

● 情報・相談室の設置

支援スタッフが適切なアドバイス等を実施（支援情報の提供や専門の相談窓口等の紹介）

● 交流の場づくり

支援スタッフのコーディネートの下、同じ悩み等を抱える方同士が交流できる場を設置

● 生活用品等の提供

支援スタッフが必要に応じて、生活用品等を提供
(例) 化粧品、生理用品、就職面接用品等

目的・目標

● 目的

コロナ禍において孤独・孤立で不安を抱えたり、生活に困窮している女性が、社会との絆・つながりを回復することができるよう、大阪府の男女共同参画推進の拠点施設である「大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）」内に、「人」「情報」「物」を提供するコミュニティスペースを設置し、様々な困難・課題を抱える女性に対する支援を充実・強化。

● 目標

アンケート調査における利用者満足度 8割以上

連携団体

● 府内市町村

● ドーンセンター指定管理者 ドーン事業共同体

● 民間企業・団体 等

大阪府と包括連携協定を締結している民間企業や
本事業の趣旨に賛同いただいた団体等、23団体から協賛品の提供。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、イカリ消毒株式会社、イケア・ジャパン株式会社IKEA鶴浜、和泉市職員有志、茨木市立小学校教職員有志、エイチ・ツーオーリテリング株式会社、大阪いずみ市民生活協同組合、生活協同組合おおさかパルコープ、大阪府生活協同組合連合会、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団、大阪よどがわ市民生活協同組合、大手前大学国際看護学部、かえるぐみ、花王グループカスタマーマーケティング株式会社、株式会社コンシェルジュ、グンゼ株式会社、小林製薬株式会社、株式会社サクラマチ、株式会社スクロール、株式会社ドゥ・ワン・ソーアイング、株式会社阪急阪神百貨店阪急うめだ本店、株式会社マザーネット、ロート製薬株式会社（50音順）

事業の効果

● 利用者数等（令和4年3月末現在）

・利用者数 650人
・交流会実施回数 22回（95名参加）

● 満足度

「利用して良かった」「相談を親身に聞いてくださいました」「様々な生活物資をいただけるのは助かりました」等、95%以上の満足度

今後の課題

● さらなる事業周知

本支援事業の周知について、テレビ・新聞等のメディアやSNS等を活用した情報発信を実施するとともに、市町村や高校や大学等の就職窓口等への情報提供を実施してきたところであるが、本支援事業をより多くの方に認知され、支援を必要とする方の利用につなげるため、幅広い周知が必要

ドーンセンターにおける困難・課題を抱える女性に対する支援事業

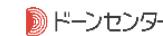
【実施期間】 令和3年7月14日～令和4年3月31日

【実施日時】 火曜日から金曜日 午後1時から午後6時まで
土曜日・日曜日・祝日 午前10時から午後6時まで
※平日の月曜日、年末年始を除く

【実施場所】 大阪府立男女共同参画・青少年センター
(ドーンセンター) 2階

【事前予約】 不要

【事業概要】 コロナ禍で、特に女性に対して、雇用・収入の減少や、社会とのつながりの希薄化など、様々な側面で深刻な影響を及ぼしていることが顕在化している中、大阪府の男女共同参画推進の拠点施設である「ドーンセンター」内に、「人」「情報」「物」を提供するコミュニティースペースを設置し、様々な困難を抱える女性に対する支援を充実・強化



ドーンセンターにおける困難・課題を抱える女性に対する支援事業

令和3年7月14日、ドーンセンターに
「女性のためのコミュニティースペース」を開設します!

女性のカウンセラー等のスタッフがお待ちしています。
不安に思うこと、困っていること、
どこに行ったらいいのかなということ、
誰かに聞いてほしいなと思うこと…
ふらっと気軽に立ち寄りください。
情報探しもお手伝いします。
予約はいりません。無料です。



必要な方には生理用品・化粧品・就寝用襦袢用スープ等の衣類、靴、小物等を提供します。どうぞお越しください。お問い合わせください。

令和3年7月14日(水)～令和4年3月31日(木)

開設時間 (火～金:13:00～18:00、土日祝:10:00～18:00) 休館日:平日の月曜日

ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）2階

大阪市中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500 <http://www.downcenter.jp/>

主催 大阪府、男女連携会議、ドーン事業実行委員会（ドーンセンター監修管理会議）

共催府立男女共同参画・青少年センター、大阪市立小学校教諭会、

大阪市立中学校生徒会連合会、生徒会連合会の各校長会、大阪府立小学校教諭会連合会、

一般財團法人大阪府立男女共同参画実践研究所、キラリズム、株式会社ピクシブ、グッズ株式会社、

小林製薬株式会社、株式会社リフマックス、株式会社フジオーブン、株式会社マイオーラ

（ホームページ：<http://www.downcenter.jp/>）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標（SDGs）とは、国連が2015年に採択した世界の持続可能な開発をめざす国際目標です。

本施設は、SDGsの達成に貢献するため、様々な取り組みを行っています。

本施設は、SDGsの達成に貢献するため、様々な取り組みを行っています。

本施設は、SDGsの達成に貢献するため、様々な取り組みを行っています。

本施設は、SDGsの達成に貢献するため、様々な取り組みを行っています。



①北改修歩道橋、Osaka Metro 各駅改修歩道橋

②中央口から東へ約 550m

③JR大阪駅北改修歩道橋から東へ約 500m

④近畿ライナーバス改修歩道橋から東へ